

5. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株））

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	一般小売店〔高級 肉〕（企画 担当）	販売量の動き	・高額商品がよく売れている。
		高級レストラン （スタッフ）	単価の動き	・58年ぶりの大雪の影響で、名古屋地区の来客数は減少している。しかしこれは一過性で、高級食材の一品料理やコース料理が好評であるため、客単価は上昇している。
		タクシー運転手	お客様の様子	・降雪日が多く、朝の利用客が大幅に増加している。また忘年会の客も例年になく多く、特に休日の前日などは客が深夜3時ごろまであふれており、空車も少ない状態である。
		美容室（経営者）	それ以外	・パーマをかける客が増えている。また新規の客も増えている。
	やや良く なっている	商店街（代表者）	販売量の動き	・来客数が増加しているため、販売量も増加している。ただし、相変わらず客単価が低いいため、売上は急激には伸びていない。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・11月は販売量が若干落ちて良くないと思われたが、12月に入り年末商戦で例年よりも伸びている。
		一般小売店〔贈答品〕（経営者）	お客様の様子	・12月に入り客が増加している。チラシを入れると同時に来客数が増加し、売上も増加している。客の様子も明るい。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	お客様の様子	・必ずしも必要でない物まで買って行く客が増加している。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	お客様の様子	・雪などの天候不順により旅行客は10%減少しているが、土産物の購入単価は10%上昇しており、売上はむしろ増加している。
		百貨店（売場主任）	販売量の動き	・ボーナス時期以降、会社帰りに来店する客が増えており、土日家族連れで売場はにぎわっている。販売量、売上ともに増加している。
		百貨店（企画担当）	販売量の動き	・気温の低い日が続く、防寒物が好調に推移している。ただし、雪による交通機関の乱れ等もあり、来客数は大幅に減少している。お歳暮も12月に入り、やや低迷している。
		百貨店（企画担当）	販売量の動き	・売上に勢いがあり、大雪により売上が伸びない日も数日あったが、その落込みをカバーしている。特にクリスマスプレゼントは、高額の輸入高級ブランド商品が非常に好調で、消費マインドは向上している。
		百貨店（経理担当）	販売量の動き	・天候不順による影響が大きいだが、おおむね好調である。
		スーパー（経営者）	来客数の動き	・年末の客の動きは活発である。
		スーパー（経営者）	販売量の動き	・来客数、客単価、売上とも改善している。
		スーパー（店長）	単価の動き	・寒冬により、衣料品の動きがつかないほど伸びている。客単価は2ポイントほど回復している。
		スーパー（店長）	単価の動き	・客単価がやや上昇している。
		スーパー（総務担当）	単価の動き	・来客数は2%増え、客単価も3%上昇している。
		スーパー（営業担当）	販売量の動き	・年末は、雪の影響で消費が鈍ることも予想されたが、来客数は減少したものの単価が上昇し、販売量も衰えていない。既存店全体の売上も前年を超えており、順調な動きである。
		スーパー（仕入担当）	お客様の様子	・来客数は前年を下回っているが、客単価は少し上昇している。 ・年末商戦は、クリスマスケーキは高級化の傾向があり、専門店に流れているため、前年を下回っている。おせち料理は1～2万円の商品が予約締め切り前に完売し、前年比160%と好調である。
コンビニ（店長）	販売量の動き	・飲食店向けの販売量が増加している。		

家電量販店（店員）	単価の動き	・単価の高い大型画面のデスクトップパソコンがよく売れる。デジタルチューナー内蔵の薄型テレビも、単価は高いが好調である。
家電量販店（店員）	競争相手の様子	・地上波放送のデジタル化などの影響で、テレビの買い換え需要が大きい。それ以外の商品はまだら模様であるが、競争相手も含め全体的にみると、やや良くなっている。
乗用車販売店（経営者）	来客数の動き	・例年年末は来客数は減少するが、今年は新型車の発売がけん引して増加している。また、事故車も修理せず代替購入される割合が高まっている。
乗用車販売店（経営者）	来客数の動き	・冬タイヤがよく売れている。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・販売台数は前年度を下回っているものの、新型車の販売が堅調に推移しており、収益は良くなっている。 ・客の様子をみると、自分の欲しい車を買いたいという行動がより強く現れてきている。
住関連専門店（営業担当）	販売量の動き	・民間の設備投資物件が増えており、また賃貸住宅を中心に着工件数が増えている。
一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・近隣企業の休日出勤が増えている影響で、休日の昼食利用が目立って増えている。
スナック（経営者）	来客数の動き	・天候不順により2、3日営業ができなかったため、月の売上はその分減少しているが、営業日だけみると好調である。
その他飲食〔仕出し〕（経営者）	単価の動き	・雪の影響が懸念されたが、おせち料理の売行きが良く、順調である。
観光型ホテル（スタッフ）	それ以外	・朝、昼、夜ともバイキングプランが選ばれることが多くなっている。
都市型ホテル（スタッフ）	お客様の様子	・自分が納得できるなら、金額を問わず支出する客が増えてきている。
都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・例年と比べてクリスマスの利用客は減っているが、忘年会での利用客は増えている。
旅行代理店（経営者）	来客数の動き	・愛知万博閉幕後の11月以降は昨年以上の予約がどんどん入っている。ただし、宿泊や会食はそれほど増えておらず、総合するとやや良くなっている程度である。
旅行代理店（経営者）	お客様の様子	・愛知万博閉幕後は静かであったが、ここ1、2か月は上向きである。
タクシー運転手	来客数の動き	・11月までは昨年、一昨年とほとんど変わらなかったが、12月以降は、来客数、売上とも少し良くなっている。
タクシー運転手	お客様の様子	・今月は降雪日が多く、家族の送り迎えが極端に減ったり、運転代行サービスがないこともあり、タクシー業界は忙しくなっている。
通信会社（企画担当）	販売量の動き	・新規契約数は過去最高レベルとなっている。ただし、競合他社とはかなり厳しい条件での競争になっている。
通信会社（開発担当）	お客様の様子	・光通信サービスの申し込み件数が増加している。
テーマパーク（職員）	来客数の動き	・温泉施設の来客数の動きが若干良くなっている。スキー、スノーボードの客のみならず、高齢層の客もますます来店してくれている。
住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・競合先に負ける案件もあるものの、客の購買意欲は以前より高い。
変わらない	商店街（代表者）	販売量の動き ・愛知万博の閉幕後は全体的な雰囲気が高く、土産物販売量は前月今月とも駅、空港などの駅売店では不調である。ただし、直営店、量販店などでは好調で、販売量全体をみると前年同月の99%とほぼ横ばいである。
	一般小売店〔生花〕（経営者）	来客数の動き ・来客数はわずかながら減少している。大型店でついで買いをする人が増えているためか、小売店が生き残りするのはますます厳しくなっている。
	一般小売店〔酒〕（経営者）	販売量の動き ・商店街の歳末売出しはほぼ当初の予想通りとなっている。当店も月初に立てた計画をほぼ達成できている。昨年の暮れと比較すると、若干ながら客に明るさが出てきている。

一般小売店〔薬局〕（経営者）	来客数の動き	・9～11月は動きが悪かったが、今月に入り消費は多少上向いている。ただし、東濃地域では当店を含めてボーナスも昨年や今夏と比べて横ばいないし減少しており、良くなっているとは言えない。
百貨店（売場主任）	お客様の様子	・急に寒くなり、マフラーや手袋などの防寒具を購入する客が目立っている。しかし、必要に迫られて買い求めているだけの様子である。
百貨店（外商担当）	来客数の動き	・来客数が増加しており、客の購買意欲も増している。ただし、客単価はまだ低く伸び悩んでいる。
スーパー（経営者）	お客様の様子	・大型店の出店ラッシュに伴い客の動きが変わってきており、中小スーパーは停滞している。
スーパー（店員）	販売量の動き	・クリスマス、年末商戦で来客数、販売量ともに増加しているが、ほぼ前年並みである。
コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・来客数は伸びているが、客単価は持続的に低下している。
コンビニ（エリア担当）	それ以外	・売上の前年割れが継続している。消費者の購買意欲はおう盛ながら、納得できる物しか買わない傾向が続いている。
コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・急激な気温低下により、ホットドリンクやカップラーメン、手袋などが昨年以上に売れている。しかし、来客数は前年の90%台前半と相変わらず低調である。
衣料品専門店（企画担当）	販売量の動き	・季節衣料は10、11月と堅調に推移していたが、12月に入り商材不足や降雪等の影響もあり伸び悩んでいる。冬物全般の販売量は横ばいである。
家電量販店（経営者）	お客様の様子	・消費者は生活必需品の買物にも慎重で、財布のひもは依然として固い。
乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・名古屋市内の客が激減している。我慢できる物を我慢して将来に備えようとする傾向が今までよりも強くなっている。
乗用車販売店（従業員）	単価の動き	・今月も低単価のコンパクトカーが主流であり、前年並みの販売台数でも利益は増えていない。
乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・客の様子をみると、良いところは良く、変わっていないところは横ばいで、悪いところは相変わらず悪いというように動きが固定しており、全体としてはあまり変わっていない。
乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・来客数が落ち込み強い危機感を抱いていたが、法人客による代替需要があり、前年並みを何とか維持している。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・販売量の動きをみると、景気は良くもなく悪くもなくこれまで並みを維持している。ただし、どちらかと言えば、若干弱含みである。
自動車備品販売店（経営者）	単価の動き	・カーナビ、オーディオ製品は伸びていないが、スタッドレスタイヤやチェーンが売れ始め、全体としては好調を維持している。
一般レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・降雪により、客の動きが止まっている。
一般レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・忘年会での利用客による酒類販売は増えているが、他の一般客の客単価は上昇していない。
スナック（経営者）	来客数の動き	・雪などの悪天候で来客数はかなり減っている。混む日もあれば数名の来客しかない日もあり、客の出入りも激しい。
旅行代理店（経営者）	来客数の動き	・来客数及び受注量が伸びてきている。その受注も直前の受注になっているのが顕著である。
旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・来年は海外旅行者が増えると予想されているが、今年の年末年始は曜日の関係で足は良くない。高齢化を反映してか、旅行へ行く層が日祝日や連休でなくてもよくなってきている。
旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・12月は例年なら正月旅行、宿泊の追い込み時期であるが、記録的な大雪のため、来客数は大幅に減少している。
通信会社（サービス担当）	お客様の様子	・インターネットの光通信サービスへの注文が増加しているが、費用を無料にしているため、費用がかかる話には客は消極的である。
テーマパーク（総務担当）	単価の動き	・来場者数は、寒さのため前年よりかなり減少している。ただし、客単価はあまり変わらない。

		ゴルフ場（企画担当）	来客数の動き	・月の前半は予約が好調で、目標のみならず前年も上回る勢いであった。しかし、後半は雪の影響で閉鎖を強いられ、売上は半分となっている。
		美容室（経営者）	それ以外	・以前はヘアカラーやトリートメントを美容院でしていた客が、現在は化粧品店で道具を購入して自分できるようになっている。
		住宅販売会社（経営者）	競争相手の様子	・良い地域と悪い地域の格差が出ている。
		住宅販売会社（従業員）	それ以外	・構造計算のねつ造問題が発覚して以降、構造計算に時間がかかったり建築確認申請の許可が遅くなったりと、工期は大幅に伸びており、その分経費が増加している。また、消費者も住宅購入には今まで以上に慎重になっている。
		住宅販売会社（企画担当）	販売量の動き	・契約単価がここ2、3か月下がってきている。
やや悪くなっている		商店街（代表者）	販売量の動き	・天候がすぐれず雪が多いため、来客数が伸びず売上は減少している。
		コンビニ（経営者）	お客様の様子	・歳暮商品は、前年に比べて販売量も単価も悪化している。特に零細企業の客からは値引きを要求されているが、これまでになかった動きである。
		コンビニ（店長）	販売量の動き	・記録的な寒さからか、入出が非常に少なく、売上は減少している。
		衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・客単価、客数ともに悪化している。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・ボーナス商戦の時期にもかかわらず、売行きはかなり悪い。
		その他専門店【貴金属】（店長）	販売量の動き	・来客数、売上とも伸びていない。他店もかなり厳しい状況である。
		その他小売【水産物卸売】（経理担当）	お客様の様子	・活発な動きがなく、様子見の傾向がある。
		一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・これまで月に2回来てくれた客が月1回になり、また2か月に1回になりと、客足は遠のいている。
		都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・底固さを感じるが、愛知万博のリバウンドもみられる。
		旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・20年ぶりの寒い冬で、客の動きは鈍くなっている。愛知県は好景気と聞いているが、その割には客の動きはそれほど良くない。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・急に寒くなったため、来店客が減少している。
		理美容室（経営者）	来客数の動き	・客の話によると、ボーナス金額もあまり良くない。
		美顔美容室（経営者）	販売量の動き	・大雪で野菜価格が上昇するなど、最近は諸物価が高騰している影響で、当店の客層である主婦は支出を控えている。
		住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・住宅部門の契約件数が減少している。
悪くなっている		一般小売店【時計】（経営者）	来客数の動き	・クリスマスや年末商戦の書き入れ時にもかかわらず、来客数は少ない。
		一般小売店【書店】（経営者）	販売量の動き	・30年ぶりの大雪に見舞われて、5～7日間は全く売上がなく、非常に悪い。
企業動向関連	良くなっている	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・大幅な増収、増益となっている。
		窯業・土石製造業（社員）	受注量や販売量の動き	・受注量が急増し、受注件数も過去最高となっている。12月中の納品希望が多く、残業時間は前月比6割増となっている。
		行政書士	受注量や販売量の動き	・顧問先の企業の中には、中部国際空港や愛知万博の影響で、出荷量や売上が倍増しているところもある。
やや良くなっている	紙加工品【段ボール】製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・食品関連はやや不調であるが、自動車製造業関連の受注が好調である。	
	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注単価は非常に厳しい状況にあるが、需要は以前に比べて安定的に確保できている。	

	建設業（経営者）	取引先の様子	・企業の設備投資の受注がかなり増えている。それに加えて、企業オーナー、従業員から、自宅の新築案件がかなり入ってきている。
	輸送業（エリア担当）	取引先の様子	・製造業を中心に貨物輸送量が増加しており、運びきれない状況になっている。燃料費は高止まりしているが、1～2円値下がりしてきている。
	輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・ほぼ毎日、前年同月の荷物量を上回っている。家電製品など家庭向け消費財の荷物量が伸びており、家計の財布のひもが緩み始めているようである。
	輸送業（エリア担当）	受注価格や販売価格の動き	・年末商戦の貨物量が増加している。航空貨物のスペースに限りがあり、いくつかの貨物は乗せられない状況にある。
	金融業（従業員）	取引先の様子	・企業から株式投資等の資金運用の相談をよく受けるようになり、企業では例年に比べると資金の余裕が多少できている。
	金融業（決算予算担当）	取引先の様子	・クレジットカード業界では、クレジットカードによるショッピング売上が3か月連続して前年を上回っている。また、貸倒の状況も中間決算期に続き改善されている。
	会計事務所（職員）	取引先の様子	・大企業と比べて中小企業では回復が遅れているが、冬のボーナス支給状況をみると、前年並みなし微増とやや回復している。
変わらない	パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・受注件数、販売量は、予想していたよりは悪いが、ほぼ前年並みである。
	鉄鋼業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量は少ないが案件数は多い。納期は非常に短く、単価は横ばいから若干の低下になっている。
	一般機械器具製造業（経理担当）	受注価格や販売価格の動き	・受注量は微増であるが、各案件とも注文主からの値引き要求が強く、利益目標の確保が厳しい。
	一般機械器具製造業（販売担当）	受注量や販売量の動き	・自動車産業の設備投資意欲は衰えておらず、引き続き生産能力を超える受注量を維持している。
	一般機械器具製造業（営業担当）	取引先の様子	・需要はあるが、自動車製造業に限定した動きである。
	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・映写機器の販売量は、国内向けは新製品効果などにより増加しているが、海外向けは米国向けが一時的に減少しており、全体として大きな変化はない。一方、監視カメラ関連は値崩れが大きく横ばいである。
	輸送用機械器具製造業（統括）	受注量や販売量の動き	・主力取引先が現在再建中であり、少し明るさは見えてきたが、まだ少し時間がかかる。
	建設業（総務担当）	それ以外	・引き続き、原油価格の高騰が収益を圧迫している。
	通信業（営業担当）	取引先の様子	・取引先企業の投資意欲は、引き続き堅実である。
	金融業（企画担当）	受注量や販売量の動き	・銀行間の競争激化もあり、例年なら年末にかけて増加する住宅ローン金額が今ひとつ伸びていない。耐震偽装事件の影響による住宅の買い控えも散見される。
	広告代理店（経営者）	取引先の様子	・受注量は十分あるが、受注価格、取引条件は非常に悪い。
	広告代理店（制作担当）	取引先の様子	・定期的な出稿量はやや減少傾向であるが、小案件は増えており、全体ではあまり変わっていない。
	公認会計士	取引先の様子	・顧問先中小企業のボーナス支給額は、前期と比べて横ばいなし微増であり、あまり変化がない。
やや悪くなっている	輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・異常な寒波の到来により、消費は大きく減退している。加えて原油価格の高騰が続いており、収益を圧迫している。
悪くなっている	金属製品製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・販売価格の低下が続いている。
雇用関連	良く なっている	人材派遣会社（社員）	求人数の動き
		学校〔大学〕（就職担当）	求人数の動き
		人材派遣会社（社員）	求人数の動き
やや良くなっている	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・2007年問題があり、求人数は増加している。特に金融機関などでは、派遣社員の活用が更に増えている。 ・薬品、食品、眼鏡、医療機械の卸小売業、IT関係や機械、工具の製造業が、事業拡大のため、追加人員を求めている。 ・正社員の人材紹介の受注案件が増えている。

	人材派遣会社 (社員)	求人数の動き	・大手製造業関連からの人材派遣需要が増えている。正社員の新規採用を抑えて派遣社員で対応する傾向がみられる。
	人材派遣会社 (経営企画担当)	雇用形態の様子	・顧客企業からの技術者ニーズは堅調である。
	人材派遣会社 (営業担当)	周辺企業の様子	・製造業を中心に求人依頼が増加している。また、派遣スタッフの労働時間も、秋口以降伸びている。
	新聞社[求人広告] (営業担当)	求人数の動き	・浜松地区を中心に製造業やIT関連で求人募集が活発であり、1月に開催する転職フェアの参加企業も過去最高の勢いである。この分野の人手不足は顕著であり、営業職の募集にも人が集まりにくい状況にある。
	職業安定所(職員)	求職者数の動き	・新規求職者数は3か月連続で前年比減であり、11月の有効求職者数も1年ぶりに1万人を下回っている。
	職業安定所(職員)	採用者数の動き	・求人増加とともに、就職者数も増加している。
	職業安定所(職員)	求人数の動き	・全体的に求人数が増加している。
	民間職業紹介機関(経営者)	求職者数の動き	・企業の高い求人意欲が続いている。雇用環境の好転に伴い、より良い条件を求めて転職する者の数が増えている一方で、退職者を引き留めようと希望部署への異動や給与等の条件見直しをする企業も増えており、人出不足感が増している。
	民間職業紹介機関(職員)	求人数の動き	・求人数は増え続けている。
変わらない	人材派遣会社 (経営者)	採用者数の動き	・IT技術者の採用が、引き続きできていない。
	人材派遣会社 (社員)	採用者数の動き	・求人数は当初の見込みを上回っているが、求職者と見合わず採用に至らないケースが非常に多いため、採用者数は停滞している。
	職業安定所(所長)	求人数の動き	・雇用者数の指標となる雇用保険被保険者数は2.8%約2500人増加している。その一方で、新規求職者数、月間有効求職者数は例年と大差ないが、新規求人数は前年比25.8%減少し、月間有効求人数も同14.5%減少している。
	職業安定所(職員)	求職者数の動き	・求人数は横ばいである。求職者数も若干減少ないし横ばいである。
	職業安定所(管理部門担当)	雇用形態の様子	・新規求人数は前月一時的に減少したが、今月は再び増加している。しかし派遣、請負求人が35%と、非正規社員へのニーズが相変わらず高い。
やや悪くなっている			
悪くなっている	新聞社[求人広告] (担当者)	求人数の動き	・大手自動車メーカー関連の期間工募集は好調を維持しているが、一般求人は中部国際空港、愛知万博の求人増による反動により、前年比で2けた割れとなっている。